

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和3年3月30日

事業所名 療育サポートセンター クレア

保護者等数（児童数）28名 回収数 20名 割合71.4%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	8		1	<ul style="list-style-type: none"> ・少し狭いような・・・ ・正直、少し狭そうだなと思います。 ・クールダウンスペースもあって良いと思います。 ・中の様子がわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用を開始する際、見学にて説明をしております。必要に応じて見学会を計画します。 ・活動写真をホームページに公表します。面談にて動画を撮り紹介します。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・通所中の様子がわからないので、どのように関わっているかわからない。 ・専門性についてはよくわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、法律に基づいて配置していきます。 現在、基本人員の児童指導員2名に加え、保育士1名、児童指導員5年以上経験者1名を加えて配置しています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	2		1	<ul style="list-style-type: none"> ・中の様子がわからない ・バリアフリー化はそれぞれの本人の身体状況に合わせて対応されていくのだと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用を開始する際、見学にて説明をしております。必要に応じて見学会を計画します。 ・面談等で、利用の様子を詳しく説明します。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	17	1		2		
	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	20					

適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	2		1	・そもそも「児童発達支援の提供すべき支援」等を理解していないので適切かどうかわからない。	・ガイドラインを見られるようにご案内します。(URLなど)
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20					
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	18			2		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	3	2	5		
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19			1	・今更なのですが、毎回負担している500円はどのような費用なのかわかっておりません。前は光熱費？だったが・・・いくつかの事業所に通わせたことがありますが、このような負担したことはありません。	・利用開始時、変更があった時、保護者様からご質問頂いた時には、文書や口頭でご説明します。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	18	1		1	・そもそも「児童発達支援の提供すべき支援」等を理解していないので適切かどうかわからない。	・ガイドラインを見られるようにご案内します。(URLなど)
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	14	3	1	2		・他専門機関をご紹介します。 ・面談にて、冰山モデルシートを活用して、関わり方の提案を行っております。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18	2				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16			4		・6か月に1度のモニタリング面談は、今後も確実に実施していきます。 ・どのようなご要望やご質問があるか、保護者様に聞き取りします。
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18				2	・開催されていると思うが、仕事があり参加が難しい。	・参加しやすいような日程で計画するよう検討します。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18	2			・こどもだけでなく、親にも寄り添ったご支援を頂いて、心の支えになっています。連絡帳だけでなく、メールや電話での相談、面談時にも、迅速かつ丁寧にご対応いただいています。ありがとうございます。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20					
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15	1	1	3	・HPで写真を見れると聞いていたが、1年間で1度も案内が無い。コロナ禍でなかなか見たり話すことが難しい中、HPを楽しみにしていたのに、残念でした。	・大変申し訳ございません。早急に対応いたします。令和3年度の写真は、4月に公開予定です。令和4年度は日にちを決めて、確実に発信いたします。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20					
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	16	1	1	2	・マニュアルはいただいていない。	・避難訓練を継続して実施していきます。 ・マニュアルを保護者様が見える所に配置いたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17			3		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1				
	23	事業所の支援に満足しているか	19	1			・親子共々とても満足しています。 ・とても楽しみに通っています。	

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。